

浮世絵展示

明治の美人画 楊洲周延 II

展示期間

令和8年(2026)7月28日(火)～8月23日(日)



真美人 三十一 女教師

次回浮世絵展示のご案内

【展示室 1】

光線画の時代 一小林清親

令和8年(2026)8月25日(火)～9月13日(日)



踏舞会 上野桜花勧遊ノ図

楊洲周延(1838-1912)は、本名を橋本直義という越後高田藩士で、戊辰戦争(1868-69)の際には、神木隊の一員として旧幕府軍に加わるなど、激動の幕末・明治を生き抜いた人物です。

若い頃から歌川国芳や3代歌川豊国に浮世絵を学び、慶応元年(1865)頃からは、豊原国周に入門。画号を周延と名乗ります。藩士時代にも浮世絵師としての活動をみせていた周延は、戊辰戦争終結後しばらくすると、第一線で活躍するようになりました。

多彩なジャンルを手がけた周延が、とりわけ得意としたのは美人画でした。なかでも、新政府が置かれた東京に移り住み、天皇親政の主君となった明治天皇、皇后や官女たちを群像で描いた「御所絵」は、新時代の様相を華やかに伝えています。また、江戸城大奥や江戸時代に流行した女性風俗など、懐古的な作品も多く手がけました。

今回は、楊洲周延の美人画を2期に分けて、たっぷりご紹介します。



山口県立萩美術館・浦上記念館
HAGI URAGAMI MUSEUM

〒758-0074 山口県萩市平安古町586-1 TEL0838-24-2400 FAX0838-24-2401

出品作品一覧

No.	作品名	判型・形態	制作年	館蔵品番号
1	雪景美人揃	大判錦絵 3 枚続	明治12年 (1879)	U4316
2	彫画共進会之内 婦人裁縫之図	大判錦絵 3 枚続	明治18年 (1885)	U4351
3	雪月花 近江 石山秋の月 紫式部	大判錦絵	明治17年 (1884)	U4270
4	雪月花 山城 あらし山の花 熊野御前	大判錦絵	明治18年 (1885)	U4276
5	東錦昼夜競 周防内待	大判錦絵	明治19年 (1886)	U1853 (TU)
6	踏舞会 上野桜花勧遊ノ図	大判錦絵 3 枚続	明治20年 (1887)	U4357
7	雨過洗庭之図	大判錦絵 3 枚続	明治21年 (1888)	U1821 (TU)
8	東風俗福つくし HUBUKU ふぶく	大判錦絵	明治22年 (1889)	U4048
9	東風俗福つくし YOUHuKu 洋ふく	大判錦絵	明治22年 (1889)	U4056
10	幻燈写心競 女史演説	大判錦絵	明治23年 (1890)	U1414 (TU)
11	現世佳人集	大判錦絵 3 枚続	明治22年 (1889)	U4330
12	日本名女咄 武田勝頼室北の方	大判錦絵 2 枚続	明治27年 (1894)	U1418 (TU)
13	千代田之大奥 おたち退	大判錦絵 3 枚続	明治29年 (1896)	U4217
14	あつま芸術 牡丹	大判錦絵 3 枚続	明治29年 (1896)	U1424 (TU)
15	名勝美人会 安芸厳島	大判錦絵 2 枚続	明治31年 (1898)	U2237 (TU)
16	時代かゞみ 文政之頃 節季ぞろ	大判錦絵	明治29年 (1896)	U4160
17	時代かゞみ 天保の頃 正月三日 愛宕山毘沙門の使	大判錦絵	明治29年 (1896)	U4161
18	時代かゞみ 明治 慈善会	大判錦絵	明治30年 (1897)	U4178
19	真美人 十二 舞扇	大判錦絵	明治30年 (1897)	U1437 (TU)
20	真美人 十七 羽子板	大判錦絵	明治30年 (1897)	U1434 (TU)
21	真美人 三十 三々九度	大判錦絵	明治30年 (1897)	U1435 (TU)
22	真美人 三十一 女教師	大判錦絵	明治31年 (1898)	U5344

※寄贈作品には、館蔵品番号に寄贈者のイニシャルを表示しています。
TU:浦上敏朗氏